

## 第60回 2024年富士フィルム営業写真コンテスト入賞

～日本で一番入賞難度の高い写真館のコンテスト、福山では唯一の入賞～

全国2,627名の営業写真家による8,002点の応募の中から147名が入賞、そのうち富士スタジオ代表のフォトグラファー下川高広の作品が「子ども写真の部のテーマ賞」に入賞しました。

入賞作品は福山市を拠点に活動をしているU15バスケットボールチーム「VERTEX(ベルテクス)」を今年3月に卒業記念として撮影したものとなります。前回の入賞(銅賞)が2016年で8年ぶりの入賞となりました。そして今回は福山市はもとより、近隣の府中市、尾道市をあわせても唯一の入賞です。

「富士フィルム営業写真コンテスト」は、写真館で撮影に従事しているプロカメラマンを対象にした写真コンテストです。1960年に始まり、歴史を重ね、感動を重ね、今年60回を迎えました。観る人には元気や勇気、希望を与え、撮る人には写真の力を改めて気づかせてくれるこの営業写真コンテストは、全国の営業写真家が、入賞することを目標にして日々切磋琢磨しています。

本コンテスト主催の富士フィルム株式会社により、入賞者147名すべての作品を展示する「入賞作品発表展」が開催されています。東京でスタートし、大阪・札幌・名古屋の富士フィルムフォトサロンにて順次開催されます。営業写真館の撮影に従事しているフォトグラファーの力作をご覧いただける作品展に訪れてみてください。

富士スタジオはこれからも、お客様の心に寄り添う最高の一枚を撮影できるよう、さまざまな取り組みを行ってまいります。



「仲間と共に」

富士スタジオ 下川高広  
福山市新市町新市609-13

0847-51-2077

fujistudio@mac.com

## 「第76回広島県写真家連合会東部地区尾道大会」にて 福山では初となるグランプリの表彰

本年7月4日に行われました広島県内51写真館による写真コンテスト「第76回広島県写真家連合会東部地区尾道大会」にて、福山市内の受賞者としては初となる第16代グランプリの表彰がありました。

広島県写真家連合会のコンテストは金賞10点、銀賞5点、銅賞3点、入選1点というポイント制で行われており、50点を超えるとグランプリを受賞することができます。

このコンテストは毎年審査員が異なることで、評価の基準がその年によって変わってきます。グランプリを獲得するには、コンスタントに受賞していくことが大切な要素となります。その積み重ねを讃えるのがグランプリです。

本年は営業作品・自由作品の部で「銅賞」受賞。

主な入賞歴は、技能グランプリ銀賞、富士フィルム営業写真コンテスト(銅賞・テーマ賞)、中国ブロック写真家連合会(銅賞・入選)、広島県写真家連合会(金賞・銀賞・銅賞・入選)など多数。



富士スタジオ 下川高広

福山市新市町新市609-13

0847-51-2077

fujistudio@mac.com